

三陸復興国立公園

浄土ヶ浜ビジターセンター

NEWS LETTER

2016
夏号



撮影場所:浄土ヶ浜園地内自木山

特集 みちのく潮風トレイルを 歩こう! 岩手県普代村~田野畑村

連載 グラビア 宮古市・浄土ヶ浜
市町村 夏を楽しむスポット特集
田野畑村/岩泉町/山田町/大槌町
浄土ヶ浜ビジターセンターだより
三陸海岸 夏のイベント情報
環境省 宮古自然保護官事務所掲示板

晩春から夏にかけて、浄土ヶ浜周辺の森には、キビタキをはじめとする、いわゆる「夏鳥」が繁殖のために渡ってきます。オスの黒と黄色の体色は、新緑の森でよく目立ち、美しいさえずりは、遠くまで響き渡ります。キビタキのプロポーズは自慢の歌声でいろいろなバリエーションで一生懸命歌います。さてさて、彼のプロポーズは実ったでしょうか…♡

■キビタキ (スズメ目ヒタキ科) 全長約14cm

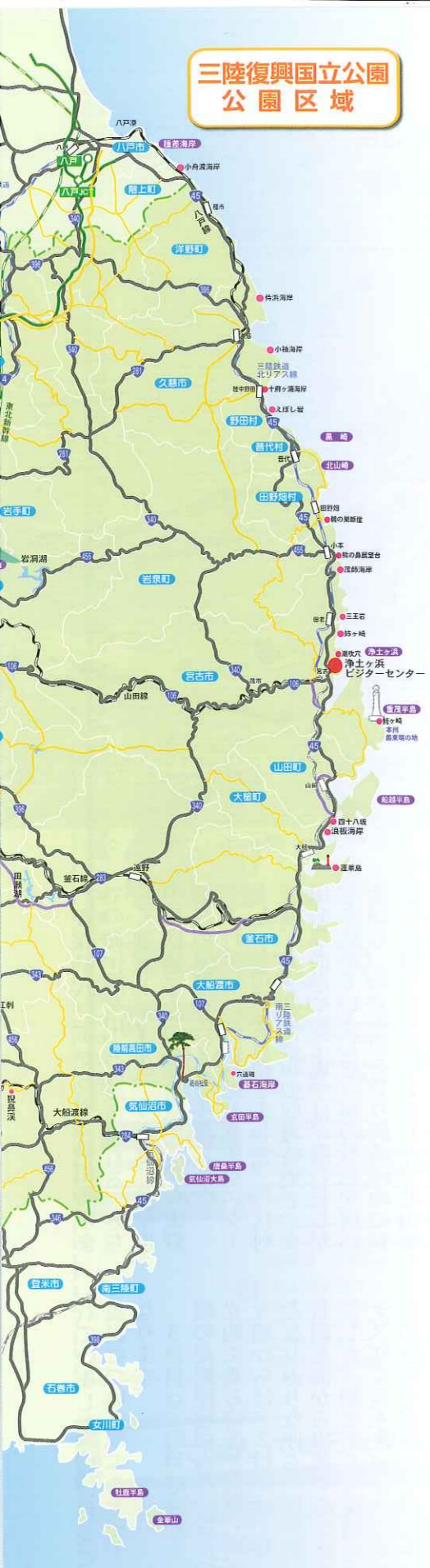
冬は、フィリピンやボルネオ島などの東南アジアで過ごし、日本には夏鳥として飛来します。成鳥のオスは、上面が黒く、眉斑は黄橙色で、腰は黄色。喉は橙色で、胸から腹にかけて黄色く、下腹部は汚白色。成鳥のメスは、全体にオリーブ褐色で、体下面は淡褐色。腰には緑色味があります。葉や枝にいる昆虫類、クモ類を食べ、平地から山地の林で見られます。写真はオス。

三陸を代表する景勝地 『浄土ヶ浜』

およそ400年前に宮古山常安寺七世の霊鏡和尚が訪れて、「さながら極楽浄土の如し」と感嘆し名付けられた浄土ヶ浜。宮古市をはじめ、三陸を代表する景勝地の一つです。碧色の海は、ここでしか見ることができない絶景です。高い透明度と穏やかな波が特徴で、快水浴場百選にも指定されています。この景色を眺めながらの海水浴はとても贅沢です。



撮影者：小和田恭子氏



三陸復興国立公園
公園区域

三陸復興国立公園

1955年5月に指定された陸中海岸国立公園。2013年5月には、青森県八戸市、階上町の種差海岸階上岳県立自然公園エリアを編入、2015年3月には宮城県気仙沼市から石巻市の南三陸金華山国定公園を新たな国立公園のエリアとして編入し、「三陸復興国立公園」として、指定されています。



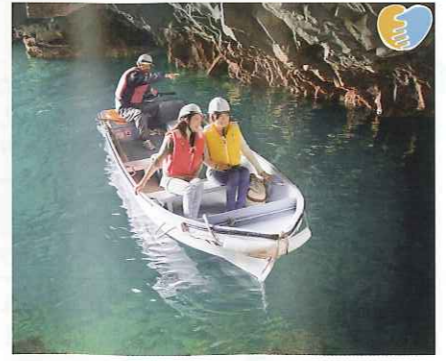
⑤岩手県立水産科学館
昔と現在の漁業の道具やワカメ・アワビ・サケ・ウニなどの増養殖の説明など水産専門の科学館です。魚介類の水槽展示や巨大ジオラマなどの展示コーナーも充実しています。
お問合せ TEL0193-63-5353



④浄土ヶ浜パークホテル
平成28年3月に全館リニューアルオープンした浄土ヶ浜パークホテル。和の内観を基調とし、季節の食材を用いたお食事などが好評です。
お問合せ TEL0193-62-2321



③浄土ヶ浜レストハウス
食堂からは浄土ヶ浜の景色を一望することができます。売店にはオリジナル商品をはじめ、地元のお土産も販売しています。
お問合せ TEL0193-62-1179



②青の洞窟 さっぱ船遊覧
洞窟内に入ると、海底まで見える透明度。コバルトブルーの海が神秘的な景観を作り出します。
お問合せ 浄土ヶ浜マリンハウス
TEL0193-63-1327



①みやこ浄土ヶ浜遊覧船
切り立つ断崖や奇岩など、遊覧船から眺める海岸景観は一段と迫力があります。遊覧船の名物「うみねこパン」で餌付け体験もオススメです。
お問合せ 岩手県北自動車(株)遊覧船事業部
TEL0193-62-3350

※アイコン説明 ジオサイト(三陸ジオパーク指定)

未開通のハードなルートを取ろう！

岩手県普代村・田野畑村 2泊3日 岩手県下閉伊郡普代村 三陸鉄道普代駅～岩手県下閉伊郡田野畑村 鶴の巣断崖展望台 みちのく潮風トレイルを歩こう！



田野畑村 真木沢海岸 ハマナサの群落
5月、真木沢海岸では、ハマナサの群落がみごと咲いていました。東日本大震災の津波を受けたにも関わらず、ハマナサの他にもハマエンドウやハマヒルガオなどの海浜植物が見られ、植物の生命力に改めて驚かされました。旅の帰り際、鳥越駅の切符売り場のお母さんに、ハマナサの歌を少しだけ教えて頂きました。ハマナサの香りを嗅ぐと、旅での出会いを思い出します。

※アイコン説明 ジオサイト(三陸ジオパーク指定)



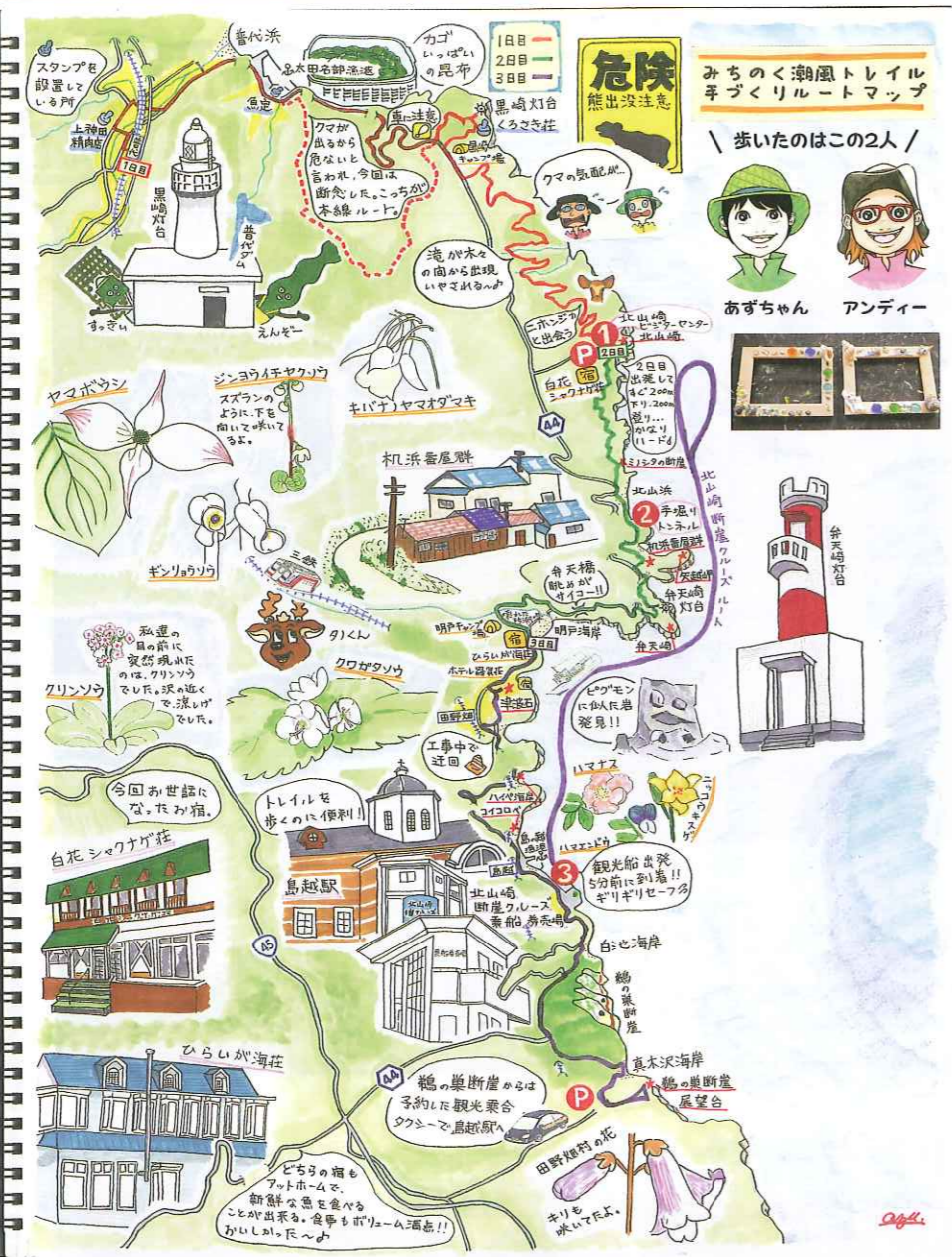
「北山崎ビジターセンター」
三陸復興国立公園を代表する景勝地「北山崎」の展望台のすぐそばにある施設。北山崎周辺の自然や観光情報、自然歩道の情報などを聞くことができる。施設の中には、シアターや化石などの展示もあり、クラフト体験もできる。「たのはたアイス」や「たのはた牛乳」なども販売しているので、休憩をしながらゆっくり見学することもできる。



「手掘りトンネル」
読売新聞の「遊歩百選」にも選ばれている「北山崎自然歩道」の途中にある手掘りのトンネル。北山浜から矢越岬の手前まで2箇所続いている。トンネルの中は真っ暗なので、ヘッドランプや懐中電灯は必須。波の音も聞こえない静かな場所だ。トンネルを抜けると、ポケットビーチに出る。最後のトンネルを抜けると、右手に登る標識があるので見落とさないように。冒険気分を味わえる面白いコースだが、潮汐や波の高さを確認しながら歩いてほしい。



「北山崎断崖コース」
「コイコロベ白亜紀地層」や「矢越岬」と「ロウソク岩」、「北山崎」など、三陸ジオパークのジオポイントや、景勝地を海上から堪能できるクルージングツアー。大地の歴史を感じ、壮大な断崖を見上げながらのクルージングは迫力満点だ。観光船乗り場や観光船内では、「ウミネコパン」を販売していて、ウミネコ達とも仲良くなれる。北山崎から歩いてきたルートを、海からふりかえられるのも魅力。周遊時間は50分。



コースデータ	●1日目:三陸鉄道「普代駅」～太田名部漁港～黒崎灯台～北山崎	総延長/時間 20km/約8時間
	●2日目:北山崎～机番屋群～弁天崎灯台～明戸地区	総延長/時間 12km/約7時間
	●3日目:明戸地区～鳥越遊覧船発着所～真木沢海岸～鶴の巣断崖展望台	総延長/時間 13km/約7時間

※距離と時間は目安です。

- 施設データ**
- 1 北山崎ビジターセンター
〒028-8402 岩手県下閉伊郡田野畑村北山129-10 ☎0194-33-3248 入館料 無料
E-mail taiken-tanohata@car.ocn.ne.jp 開館時間 9:00～17:00(冬季16:00まで)
休館日 年末年始 クラフト体験 当日可能。ただし団体は3日前までに予約。
 - 3 北山崎断崖コース
株式会社陸中たのはた 北山崎断崖クルーズ観光船発着所
〒028-8404 岩手県下閉伊郡田野畑村鳥越漁港 ☎0194-33-2113 FAX0194-33-3260
観光船運賃 大人1460円 小人730円 運航期間 4月中旬～11月上旬
運航時間 9:30、12:00、13:30、15:30 1日4便(繁忙期は2便プラスとなり計6便となります)

「外ごはん」で地元を食べよう！ 今回のメニュー 海と森の恵みたっぷり！ お鍋で炊き込みご飯



- 材料(2人前の材料)
すき昆布、干し椎茸、にんじん(細切)、ごぼう(ささがきにしてあく抜き)、シーチキン缶詰(ノンオイル)、無洗米(1合)、水(190cc)、塩(お好みで。今回は「番屋の塩」使用)。
★醤油(20cc)、★酒(10cc)、★みりん(10cc)
※★は出発前に1つの瓶に入れておく。野菜は事前に切ってタッパーなどに入れておく。
- 道具
バーナー一式、コッヘル(注ぎ口が付いていない、蓋が密着するもの)、ナイフ、スプーン、重石(未開封の缶詰など)、軍手、タオルなど

トレイルのポイント 1.自分にあったルートを選ぼう！ 2.無理は禁物！ 3.ルートを歩くイメージを思い浮かべよう！ 4.クマ鈴やラジオは必ず携帯しよう！ 5.満潮と干潮の時刻



青森県八戸市から福島県相馬市までの海岸線を中心に設定される「みちのく潮風トレイル」。今回は、今年度中に開通予定の普代村南部から田野畑村の未開通エリアを歩きました。

1日目は、三陸鉄道普代駅をスタートし、北山崎を目指しました。普代村では、ちょうど昆布の収穫時期で、太田名部漁港や加工場では、磯の香りが立ち込めていました。海の景色を眺めながら、長い坂道を登り黒崎岬地に着きました。黒崎灯台を見学しました。北山崎に向かう自然歩道では、足跡やフン、標識をかじった痕など、クマの気配を感じながら歩きました。

2日目は、北山崎から明戸地区を目指しました。歩きだしてすぐ、急な階段のアップダウンが続きましたが、登り切ると豊かな森が広がり、森と海の繋がりを感ずることができました。北山浜から続く手掘りトンネルの中はひんやりして気持ちよく、真っ暗なトンネルの中はスリル満点！机番屋では机番屋群に寄り道したり、弁天崎灯台から岩泉方面の海岸線を眺めたりしました。明戸海岸では、震災の記録を保存する遺構公園の整備が行われ

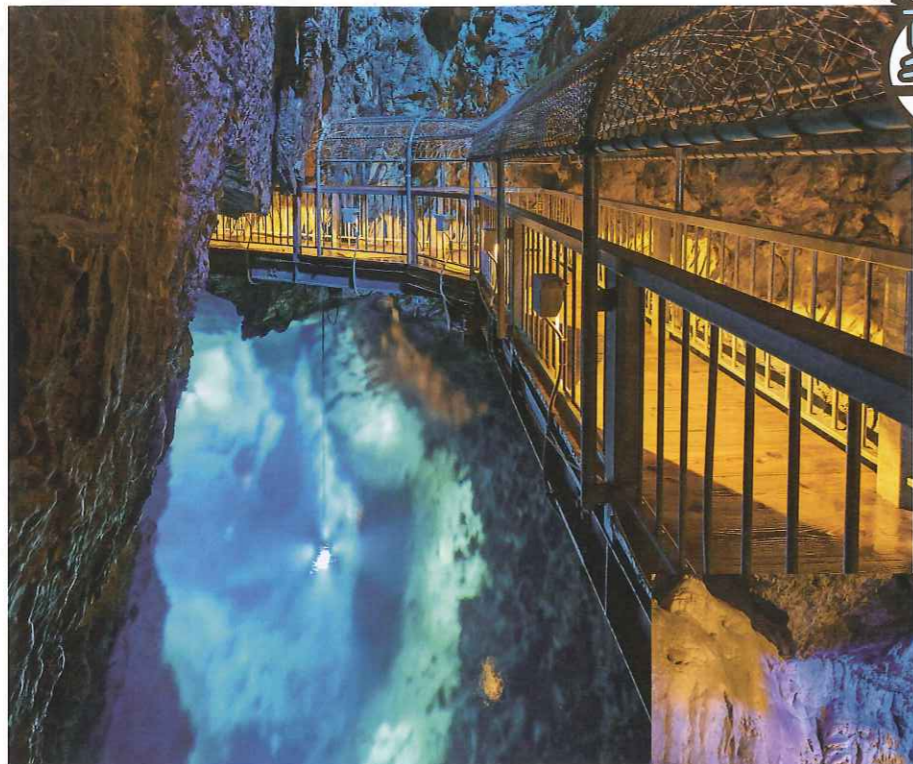
雄大な景色と、森と海、そしてそこに住む人々との繋がりを強く感じることができたトレイル旅でした。田野畑村のコースは、健脚者向けのルートです。普代村では「トレイルスタンプラリー」が行われ、地域の人たちと触れ合いながら歩くことができます。ぜひ今年の夏、挑戦してみたいかがが待っていますよ☆

※「トレイルスタンプ」の設置場所は、手作りルートマップを参照。

- ① 普代川の河口にある白い砂浜が弓状に広がる浜。東日本大震災から復旧した園地は、今年7月海水浴場としてオープン予定。
- ② 全国観光資源評価の「自然資源・海岸の部」で最高ランクの特A級に格付けされた北山崎。三陸復興国立公園の見所のひとつ。
- ③ 机浜にある机番屋群は、東日本大震災の被害を受け、2015年に再建。漁業と観光の融合した施設として活用されている。
- ④ 今回の旅のゴール、鶴の巣断崖展望台。名前のとおり、高さ約200mある断崖の中腹には、ウミウやカワウの営巣地がある。

と波の高さを事前に確認しよう！ 6.今回歩いたルートは、崩落で通行止め区間や、未開通の藪草が茂っている区間があります。詳しくは北山崎ビジターセンターへ。

市町村
夏を楽しむスポット特集
岩泉町



龍泉洞

第一地底湖 水深35m

日本三大鍾乳洞の一つである龍泉洞は、ドラゴンブルーの透明度を誇る地底湖が圧巻です。現在公開されている洞内は700mですが、確認されている長さは3600mにも及び、まだまだ隠されたベールがあります



龍泉洞 月宮殿

龍泉洞の新たな魅力として、2014年1月1日『恋人の聖地』と認定され、恋人同士が訪れる観光スポットとしても人気があります。ハート形の龍のモニュメントや自然の造形の中にあるハートスポットもありますよ。

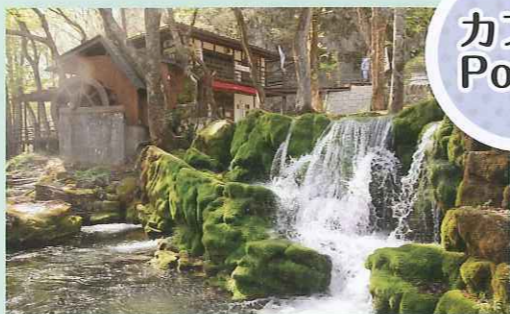


龍泉洞夏まつり

いわずみ短角牛の焼肉コーナー、郷土芸能の披露、カップル餅まきなど、いろいろなイベントが行われる、龍泉洞夏まつりは毎年7月に開催です。



■お問い合わせ 龍泉洞事務所 ☎0194-22-2566



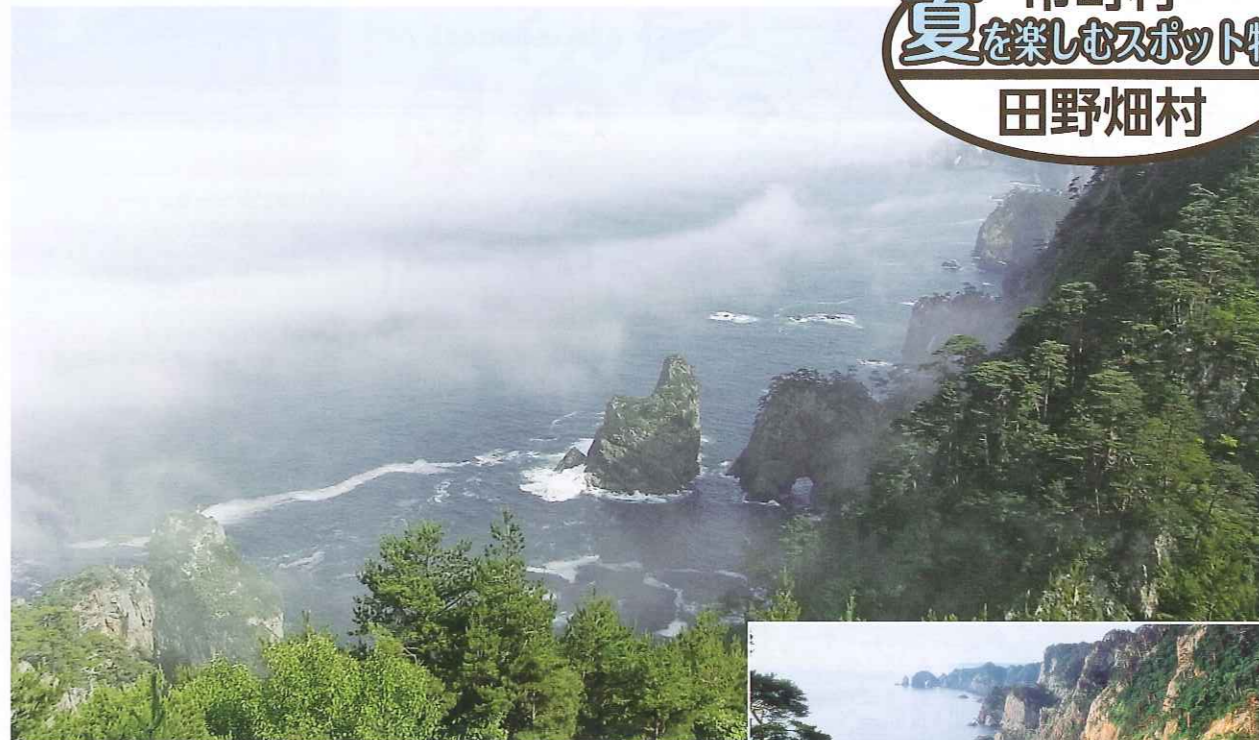
カフェ
Ponte

龍泉洞の入口脇にあるカフェ『Ponte』。「恋人の聖地」にちなんだメニューや地元食材を使った料理でお迎えます。
営業時間 ティータイム 10:00~11:00/14:00~17:00
ランチタイム 11:00~14:00



※アイコン説明 ジオサイト(三陸ジオパーク指定)

市町村
夏を楽しむスポット特集
田野畑村



やませと北山崎

三陸復興国立公園の中でもダイナミックな景観、海のアルプスと言われる場所がこの北山崎です。

そして、この6月から8月に太平洋沿いに突如現れるのがこの『やませ』です。幻想的な雲海がいつもと異なる景観を見せてくれます。

■お問い合わせ 田野畑村総合観光案内所 ☎0193-33-3248

北山崎ビジターセンター



また、北山崎ビジターセンター内では、田野畑村特産のたのはたアイス、たのはた牛乳、たのはたヨーグルトの販売も行っています。村内の乳牛からしぼった生乳を村内の工場加工し、自然の風味を大切に味の濃い乳製品です。



北山崎周辺の自然歩道や観光施設情報は、北山崎ビジターセンターがオススメです！ビジターセンター内では、各情報以外でも旅の思い出として、貝殻などを使用した工作体験が楽しめます。

■お問い合わせ
北山崎ビジターセンター
☎0194-33-3248



※アイコン説明 ジオサイト(三陸ジオパーク指定)

市町村
夏を楽しむスポット特集
大槌町



吉里吉里海岸の海開き

大槌町吉里吉里地区の吉里吉里海岸海水浴場は、震災から4年後の2014年7月に海水浴が復活しました。

吉里吉里の名前の由来には、砂浜を歩くとときりぎりという音がする鳴き砂説や、アイヌ語で白い砂を意味するアイヌ語説などがあります。毎年、海水浴期間中には、砂の芸術祭りやマリンスポーツ体験など、たくさんのイベントが行われます。

■お問い合わせ 大槌町観光物産協会 ☎0193-42-8725

鯨山トレッキング

大槌町浪板地区と山田町の境にある鯨山は、軽登山として歩かれる方も多く、海と山の自然を一度に味わえる山です。山頂からの眺めや、山道からは三陸特有の海岸地形、「リアス海岸」のオーシャンビューを眺めることができます。



鯨山(標高610.2m)

鯨山の対には子鯨山があり、「昔、大津波の時に雄鯨と雌鯨が潮の流れに合わせて、山に留まった」という伝説がありその名がついたとされています。また、三陸海岸を行き交う船が「羅針盤」がわりに位置を確かめるために使用していたと言われています。



浪板不動滝

鯨山トレッキングの中では、「浪板不動滝」を見ることができます。

約15メートルの落差で落ちる一条の滝で、大槌町の新大槌八景の一つにも認定されています。トレッキングに限らず、気軽に訪れるスポットです。



※アイコン説明 ジオサイト(三陸ジオパーク指定)

市町村
夏を楽しむスポット特集
山田町



山田湾シーカヤッククルーズ

三陸海岸のほぼ中央に位置する山田湾は、船越半島と重茂半島により、大きな湖のようになっています。外洋によるうねりや波が少なくとても穏やかな湾のため、初級者から上級者までレベルに合わせて楽しむことができます。

シーカヤック体験



シーカヤッククルーズでは、初めてカヤックを乗る方から山田湾に浮かぶ無人島オランダ島に渡ってシュノーケリングや海水浴の体験など、たくさんの方のニーズに合わせたプログラムが豊富です。



シーカヤックプログラム以外のオプションメニューとして、山田の名店・釜揚げ屋プロデュースの手打ちラーメン作りや、復興かき小屋の夏季限定鉄板海鮮焼きなど地域食材をいただける体験も好評です。

■お問い合わせ ☎080-6024-5873 GEOTRAIL(ジオトレイル)代表 川村将崇



山田湾とオランダ島の景観



カヤックの魅力と山田の海の魅力を伝えたい想いで、GEOTRAILを設立した川村将崇氏。

県内で初めての日本セーフティカヌーイング協会公認のインストラクターです。

安全性を高めた、シーカヤックの体験が可能です。



※アイコン説明 ジオサイト(三陸ジオパーク指定)

三陸海岸 夏のイベント情報

2016年7月時点の情報です。※詳しくは各お問い合わせ先へお尋ね願います。

八戸市		■お問い合わせ先
◆鮫角灯台まつり	7月18日	八戸市海上保安部交通課 ☎ 0178-32-4691
◆歩いてイガった！ 夕焼けトレッキング	9月24日	種差海岸インフォメーションセンター ☎ 0178-51-8500

階上町		■お問い合わせ先
◆第30回はしかみ いちご煮祭り	7月30日、31日	はしかみいちごまつり実行委員会事務局 (階上町商工会) ☎ 0178-88-2045

洋野町		■お問い合わせ先
◆たねいち海浜公園 シーサイド花火大会	7月31日	ひろのイベント事業実行委員会 (洋野町水産商工課) ☎ 0194-65-5916

久慈市		■お問い合わせ先
◆北限の海女 フェスティバル	8月7日	久慈市商工観光課 ☎ 0194-52-2111
◆久慈納涼花火大会	8月16日	(一社)久慈市観光物産協会 ☎ 0194-66-9200

野田村		■お問い合わせ先
◆LIGHT UP NIPPON	8月11日	LIGHT UP NIPPON 野田村実行委員会 ☎ 090-2790-7467 (小野寺)
◆愛宕神社例大祭 野田まつり	8月26日~28日	野田村商工会 ☎ 0194-78-2012

普代村		■お問い合わせ先
◆ふだいまること元気市	7月31日	ふだいまること元気市実行委員会 (普代村商工会) ☎ 0194-35-2132
◆ふだいまつり	9月2日~4日	ふだいまつり実行委員会 (普代村政策推進室) ☎ 0194-35-2114

田野畑村		■お問い合わせ先
◆夏の番屋・ サッパ船まつり	8月11日~16日	NPO法人体験村・たのはた ネットワーク ☎ 0194-37-1211
◆鳥越駅復興感謝祭	9月10日~11日	鳥越駅復興感謝祭実行委員会 ☎ 0194-34-2111

岩泉町		■お問い合わせ先
◆合併60周年記念 三陸くると食堂 in IWAIZUMI x B-1 グランプリ	9月3日、4日	岩泉町役場経済観光交流課経済商工室 ☎ 0194-22-2111
◆合併60周年記念 おでんせ・べっごフェスタ2016	9月25日	岩泉町役場農林水産課畜産振興室 ☎ 0194-22-2111

宮古市		■お問い合わせ先
◆宮古夏まつり	7月30日~31日	宮古商工会議所 ☎ 0193-62-3233
◆第22回 宮古市産業まつり	9月10日~11日	宮古市産業まつり実行委員会 ☎ 0193-68-9092

山田町		■お問い合わせ先
◆山田の花火大会	8月14日	山田町商工会 ☎ 0193-82-2515
◆復興山田がんばっし祭り 山田八幡宮 & 大杉神社 神幸祭	9月17日~19日	

大槌町		■お問い合わせ先
◆吉里吉里海岸海開き	7月下旬~8月中旬	大槌町役場産業振興部 商工観光課 ☎ 0193-42-8725
◆大槌まつり	9月中旬	

釜石市		■お問い合わせ先
◆釜石まるごと味覚 フェスティバル	7月16日、17日	釜石観光物産協会 ☎ 0193-27-8172
◆釜石よいさ	8月6日	釜石よいさ実行委員会(釜石まきずく(会社内)) ☎ 080-8218-0098

大船渡市		■お問い合わせ先
◆三陸・大船渡夏まつり	8月5日、6日	三陸・大船渡夏まつり実行委員会 (大船渡商工会議所) ☎ 0192-26-2141
◆盛町七夕まつり	8月7日、8日(予定)	盛町七夕まつり実行委員会 ☎ 0192-26-3981

陸前高田市		■お問い合わせ先
◆うごく七夕まつり 気仙町けんか七夕まつり	8月7日	陸前高田市商工観光課 ☎ 0192-54-2111
◆気仙川川開き	8月15日	陸前高田市観光物産協会 ☎ 0192-54-5011

気仙沼市		■お問い合わせ先
◆第65回気仙沼 みなとまつり	8月6日、7日	気仙沼商工会議所気仙沼みなとまつり 実行委員会事務局 ☎ 0226-22-4600
◆大谷海岸花火まつり	8月14日	大谷海岸花火まつり実行委員会 (気仙沼市本吉総合支所) ☎ 0226-42-2973

南三陸町		■お問い合わせ先
◆志津川湾夏まつり 福興市	7月30日	福興市実行委員会事務局 ☎ 090-7077-2550
◆歌津復興夏まつり	8月7日	伊里前福幸商店街 ☎ 0226-36-2235

石巻市		■お問い合わせ先
◆金華山龍神まつり 奉納龍(蛇)踊り	7月30日、31日	金華山黄金山神社 ☎ 0225-45-2301
◆石巻川開き祭り	7月31日、8月1日	石巻川開祭実行委員会 ☎ 0225-22-0145

女川町		■お問い合わせ先
◆マリノバル女川おさかな市場 いか祭り	8月13日~14日	マリノバル女川事業協同組合 ☎ 0225-54-4714
◆おながわ秋刀魚収穫祭	9月下旬	女川町産業振興課 ☎ 0225-54-3131

登米市		■お問い合わせ先
◆もくもく親子工作教室	7月下旬~8月上旬の土日	道の駅津山内「もくもくハウス」 ☎ 0225-69-2341

浄土ヶ浜ビジターセンターイベントスケジュール

開催日時	イベント名	内容	参加料	定員・予約	持ち物
7月30日(土) 18:30~20:30 受付開始7月15日より	浄土ヶ浜しぜんかんさつかい「夏」 ~浄土ヶ浜の夜の探検をしてみよう会~	夜の浄土ヶ浜にはどんな生き物があるかな？さあみんなで夜の探検に出かけよう！	100円 (保険料込)	20名	飲み物・歩きやすい格好(長袖、長ズボン)・懐中電灯
8月4日(木) 10:00~12:00	浄土ヶ浜で磯の観察会 ~ちゃぶちゃぶ…これなんだ！~	タイドプール(潮だまり)にはどんな生き物があるかな？浄土ヶ浜で磯の生きものを観察してみよう！見て、触って、観察の仕方など楽しく学びます。	100円 (保険料込)	20名	濡れてもいい格好・滑りにくく濡れてもいい靴・帽子、タオル・手袋・飲み物・バケツ又はビニール袋・たも

浄土ヶ浜ビジターセンターだより

春のイベント報告

4/16
土曜日
10:00~12:00
浄土ヶ浜
しぜんかんさつかい「春」
浄土ヶ浜の春の花を愛でよう会

今回は臼木山を歩いて、春に咲く定番のカタクリやサクラなどと、いつもは通り過ぎてしまうナズナやオオイヌノフグリなどの小さな花も観察しました。
臼木山での休憩時間には、ケトルでお湯を沸かして、サクラの花を眺めながらお団子を食べました。今回の観察会では、いつもはじっくり見ることの少ない植物について観察したり、季節を感じながら歩くことができました。



5/3
火曜日
10:00~12:00
初めての野鳥観察会
ぴよぴよウォッチング

講師にお呼びしたのは、日本野鳥の会宮古支部の関川寛さん。たくさん野鳥のお話をしていただきました。今回は、関川さんが「本日のスペシャル」を見つけてくれました！なんと、巣立ち間際のフクロウの子ども(*^_^*)みなさん、かわいい姿に夢になっていました。巣立ちがとても楽しみです。今回は2時間ほど、休暇村さんの周辺を歩いてみましたが、最後のまとめ「鳥あわせ」をしたときには、26種類も鳥をみつけることができました。



5/4
水曜日
14:00~15:00
ギターと読み聞かせによる
深海トークショー
くじら号のちきゅう大ぼうけん

JAMSTEC独立行政法人海洋研究開発機構「チームくじら号」から、佐藤孝子先生、加藤千明先生のお二人による絵本とギター音楽、深海の映像での読み聞かせは、子供から大人まで楽しめる内容でした。読み聞かせの後は、深海生物や、貴重な生物標本の説明と、しんかい6500内での様子など、クイズを交えて楽しくお話していただきました。



5/28
土曜日
10:00~13:00
春めぐり
姉ヶ崎の春を満喫、
てくてく歩こう会

姉ヶ崎をフィールドに、ネイチャーゲームをしながら、自然歩道をゆっくり巡りました。今回みんなでやったネイチャーゲームは「森の色合わせ」。自然の小径を歩きながら、「もりのいろあわせカード」にある色と同じ色を探します。みんなでお弁当を食べた後は、散歩中に拾ってきたものを発表しました！中には、食べられた後のウミネコの卵を拾ってきた人も！他には、芽がでたダンゴリや、タンポポ色のお花、落ち葉や枯葉、木の枝、草の実…。持ってこれなかったものには、海の色や岩の色、ダンゴ虫の色など…。たくさん森の色を見つけることができました。





環境省 宮古自然保護官事務所 掲示板

普代浜に休憩所が整備されました。

7月16日、普代村に普代浜園地がオープンします。砂浜と海を目の前にした芝生広場に休憩所が整備され、お弁当を広げたり、お子さんたちが思いっきりかけ回ったり、自由でリラックスした時間を過ごせる雰囲気のある場所です。また、普代浜園地から徒歩10分ほどのところに、昭和を経験した世代には懐かしく、若い世代は目に映るものすべて新しく感じる。そんな古き良き商店街があります。ご家族・ご友人と一緒に、普代村へ出掛けてみてください。



芝生広場では、思いっきりかけ回ったり、ピクニックを楽しむことができます。



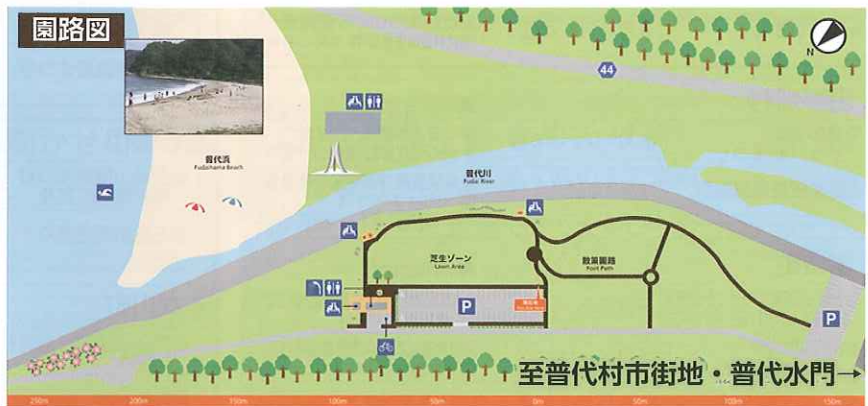
東屋では、海を眺めながらゆったりと過ごせます。



園地内の随所には、津波で海底から打ち上げられた石が展示されています。



商店街では、昔ながらのアイスキャンデーなどが楽しめます。



- アクセス情報**
- 車で普代浜園地へ
 - ・久慈市街地～普代IC 約45分
 - ・宮古市街地～普代IC 約80分 → 普代ICから 黒崎方面へ約3分
 - 公共交通機関で普代園地へ 三陸鉄道北リアス線「普代駅」から徒歩15分(タクシー・レンタサイクルあり)
 - 問い合わせ 普代村役場政策推進室 観光交流推進係 0194-35-2111

環境省 宮古自然保護官事務所 〒027-0001 宮古市日立浜町11-30 TEL 0193-62-3912 FAX 0193-62-3914

編集後記

6月頃から、ウニの口開けがあり、市場では夏のごちそうが並び始めています。ウニの食べごろが過ぎそうな8月、今度はホヤが旬になります。ホヤは「海のパイナップル」と言われ、お酒のおつまみとしてパッチリ☆一口食べれば、磯の香りが広がり、大人の味がします。ホヤの時期は短いですが、三陸では新鮮なホヤを、生で提供してくれるお店があるので、ぜひ食べてみてはいかがでしょうか。(アン)

施設紹介

浄土ヶ浜ビジターセンター
三陸復興国立公園の中核施設として、環境省が整備したもので、三陸復興国立公園の自然や地理、動植物などの情報展示や紹介、公園利用者への案内を行なっています。

- 開館時間 4月-10月 8:00～18:00 / 11月-3月 9:00～17:00
- 休館日 年末年始
- 入館無料
- TEL 0193-65-1690

浄土ヶ浜VC 検索



■アクセス
宮古駅から
浄土ヶ浜行きバス約15分
「浄土ヶ浜ビジターセンター前」下車

